



Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享胤

出席報告：会員 74 名 出席 53 名 出席率 71.62% 前回出席率 75.68% 修正出席 65 名 確定出席率 87.74%

四つのテスト

- ① 真実かどうか？
- ② 好意と友情を深めるか？
- ③ みんなに公平か？
- ④ みんなのためになるかどうか？

職業奉仕 四つの反省

1. 顧客に対して：
 - 最上の品質、最高のサービスを提供しているか
 - 常に正直と親切を旨としているか
2. 従業員に対して：
 - 彼等の長所を十分に認めかつ買っているか
 - 安全で快適な職場を確保しているか
 - 苦情に対して公正な態度で対処しているか
 - 自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか
3. 競争者に対して：
 - 公正な態度で接しているか
 - あなたは、行動をもって誠実を感銘させているか
 - 彼等とともに事業水準の高揚につとめているか
4. 協力者に対して：
 - 公平でしかも友情にみちた関係を保っているか
 - いつも支払をよくしているか

会長報告

川村徳男君

1. 前回の例会で庄内分区分 I.G.F.の開催案内が配られましたが、補足して説明をします。
当クラブがホストですので、会員は全員参加ということになりますが、特に新会員の方は、万障繰り合せて必ず出席するようお願いいたします。また、分科会の会場の広さの関係で収容人員に制限がありますので、どの分科会に出席するかはフォーラム S.A.A.におまかせいただくことにし、特にご希望の分科会のある方は前もって申し出て下さるようお願いいたします。
以上、I.G.F.委員会及びロータリー情報委員会に代ってお願いします。
2. 酒田 R.C. から、創立 25 周年記念式典に出席の礼状が参っております。
3. 次の例会までの行事

(1) ロータリー関係行事

来週の例会日は、ガバナーの公式訪問日ですので、出席率 100% の実現を出席委員長からお願いしてありますが、私からも皆さんの絶大なご協力をお願い申し上げます。

本日は、ロータリー情報委員会のミーティングが午後 5 時から 4 階第 1 会議室で行なわれますので、できるだけ多勢の方、特に新会員の方はぜひご出席下さい。

18日(木)は 253 地区の I.A.C.協議会が上ノ山市で行なわれます。

20日の土曜は教育 110 番の第 2 回目です。多分沢山の電話があると思いますので、当番のカウンセラーの方々、事務局の方々、よろしくお願い致します。

今日から 3 日間、クラブ有志による永平寺参拝があります。私も皆さんの代参のつもりで気

庄内空港の建設を推進しましょう

をつけて行ってまいります。留守中よろしくお
願い致します。

(2) 一般行事

17日は貯蓄の日です。隠し預金7兆円、とマル優の制度が問題にされていますが、低所得者を優遇する措置が高所得者の保護になってしまったようで、いつの時代、どこ这个社会でも「みんなに公平」というのは、今やロータリーだけでしょうか。

18日は統計の日、数字は魔物といわれますが基礎データのとり方ひとつで結果が大きく変わるので、與野党の攻防に夫々有利なものをバックにしているのは皆さま先刻ご承知のとおりです。

幹事報告

迎田 稔君

○例会時間、場所変更

・酒田東R.C.

日時 10月25日(木)

場所 酒田産業会館

職業奉仕委員会

職業奉仕月間にちなみ

「職業奉仕に関する私の提言」

高田 耕助君

1. ロータリアンとして大変豊富な経験の持主である小池・小松両先輩の真打ちのお話しが後に控えておりますのでその前座の積りでやらせて戴きます。職業奉仕はロータリー活動の中心をなしています。それと言うのもロータリークラブが職業分類の原則によって組織された、実業家・専門職業人の親睦の集りだからです。にもかかわらず一口に職業奉仕は難しい、判らないと言われてフォーラムでもアンセブリでも他の奉仕活動に比べて低調であります。尤も判らぬものをヤレヤレと鞭撻されても目標がハッキリしなければ力の入れようがありません。いくら金看板として揚げてでもそれ相応の内容がなければ羊頭狗肉で四つのテストに泣かされます。手前どもの職業で知る範囲ではこれこそ職業奉仕ではないかと思われる。会社を再建した早川種治さん山陽特鋼蘇えらせたし、大山梅雄さんの東洋製鋼ツガミ池貝鉄工建直し、最近では話題の佐世保重工函ドックの再

例会 PM6:00～6:20

その後、クラブフォーラム

ビジタ料 1,500円

・立川R.C.

日時 10月18日(木) PM6:00 いも煮会

場所 庄内ドライブイン

ビジタ料 5,000円

・鶴岡西R.C.

日時 10月19日(金) 12:30

場所 気比神社(三瀬字宮ノ前)

ビジタ料 1,500円

○回覧

八幡R.C. 活動計画書・活動報告書

○ロータリーレートの変更

11月1日より、1ドル235円から245円になります。

○本日ファイヤーサイドミーティング、PM 5:00より多数出席して下さい。

司会 佐藤 忠君

建を引受けた坪内寿夫さん、自分の職業を通じて得た経験ノウハウを生かして会社を救い。社員とその家族の生活を守り、得意先はもちろんその地域社会すらを救い、その影響は計り知れないものがあります。それに松下電産の松下幸之助会長さんは、二又ソケットを考案し企業化してから身を起し、現在の松下に至っておりますが数多くの良い商品を提供して国民の生活水準向上に貢献しております。松下政経塾を開いて人材の発掘に当りP・H・P活動を通じて精神面まで尽そうと努力しております。この様な事とロータリーの職業奉仕との拠点が見い出せるでしょうか。一方、我々ロータリアンは自分の日常の仕事において日夜努力しております。最近の不景気状況を見ますと第1に仕事を継続せしめると言う事が何よりも大事な事に思えます。倒産しては何もなりません。多様化複雑化された現在に於いては影響を計り知れないものがあります。適正な利潤を得て発展させ社会的義務をはたし、従業員とその家族の生活を守り、株主に報いて得意先はもちろん事

業にかかわる一切の方々に尽す努力をすべきだと考えます。当支店に於いても基本的思考三原則として、

- 長い目で物を見る 5年10年単位で
預り資産の増大
- 広い目で物を見る 巨視的に
相手の立場に立つ
客先ニーズ
- 生きた目で物を見る 時代の変化がはげしい
急速な国際化
変化に即応する対応を

と、日常心掛けてやっております。

さて、皆様の手許に青書のパンフレットをお上げしておりますが、これが先代の社長から我々が入社以来時にふれてお話しがありましたことで、青書とは年齢を言うのではなく気持ちの問題であると言うことを幾度聞かされて来ましたが、特に我々の職業は若々しい気力を常に持ち合わせてないとやって行けない職業です。常に叱た激励されて来ました。こんな事を取り上げましたのは日本が北欧の島国アイスランドを抜いて世界一の長寿国になった事が厚生省より発表されました。男74.20、女79.78才。21世紀には65才の高令者が20%、つまり5人に1人が老人と言う人口構成になると言うことです。

1人の老人を何人の働きで支えることになるかを見てみますと、昭和55年(1980年)には高令者1人を6.7人で支えています。昭和75年、21世紀になると3.9人で1人の老人を支えなければならないことになるということです。

ここで職業奉仕月間のスピーチの末席に加えて戴きましたのでこの機会にロータリー、この皆様に、そしてオーナーである皆様に高令者の働く場を1カ年後を見越して今から考えて戴きたい。ここ2.3年の内に急速にコンピューターあんどコミュニケーションの波が押し寄せて来ます。どんな世の中になるか検討もつきません。在宅勤務も可能になることでしょう。年老いた老人の目の行く町よりも年齢は変えることは出来ませんが、高令者でも青書の気持ちを持った、生き生き方々が住む町にすれば市の活性化にもなりますし明るい住み良い市になるでしょう。何もまして高令者の持つ経験専門知識を活用しない手はないでしょう。

オーナーの皆様様に功成り多をとげて巾のいい自摘の生活を送られれば理想的ですが、一般的には

そういかない場合が多いと思います。

現在、パートは女性の方が多く様ですが、高令者が過去経験した知識を生かせる様な仕事が1日2時間でもあればそれが何よりの生きがいとなり、毎日毎日の生活が楽しいものとなる事でしょう。

支離滅裂の話して大変恐れ入りましたが、ロータリーの何たるかもまだ理解していない者が職業奉仕と言う尤も難しいテーマでスピーチさせられた事は、もっともっと勉強せいと言う忠告と思い、これからも頑張っ行って行きたいと思っておりますので宜しくお願いします。

小松 広穂 君

2. 職業奉仕に関する私の提言という題でありまして提言というおそれたことは申し上げることはできませんが、昭和49-50年鈴木善作さんが会長時代当時の職業奉仕委員長上野三郎さんであり、大変御苦労されて只今私が持っている「ロータリーという職業奉仕」の本、神守源一郎さん当時のパストガバナーの職業奉仕に関する小冊子57頁にわたる本でありますけれども、大変苦労され入手し当時の会員に配布され、当時の会員67名そのうち36名の方々が転勤、物故者、退会者となって居られ当時の会員31名であり、現在先週末で会員数78名即ち47名の方はおそらくこの本をあまり御存知ないかも知れません。昭和47年発行されまして、今から12年前のことで社会的、経済的に環境が変っておりますので、この時代の経過を勘案いたしまして1.2この本を紹介いたしますので12年前ということを入れて聞いてもらいたい。この本は18項目からなる本であり、その14番目に「道徳的水準を高めること」ということで職業奉仕の実例が1.2載っております。これを朗読してみます。東京西北R.C.の望月順治さんは有名なパン屋さんであります。現在のパンの製造法は私にはわかりませんし、その間だいぶ違うということになると上野さんや吉野さんにさしさわりがあると思い省察させてもらいます。それから醤油のことにふれていますが、醤油は日本が世界に誇る万能調味料と思いますが、これは終戦までは、天然醸造法といって、その醸造には1年から1年半の期がかり、原料の大豆のたん白分の歩留まりは、60%そこそ程度だったそうです。ところが敗戦で大豆が仲々輸入されなくなったので、考え出されたのが、

大豆を塩酸分解して作る、所謂アミノ酸醤油で、これは味も悪くおいしくないということで、野田 R.C. の茂木啓三郎さん、当時のキッコーマン醤油の社長でありましたこの方が新式二号という醸造法を發明され、歩留り80%それから味も非常に良いと製造法を發明され、これが自分の会社だけでどこにも発表しないで企業秘密にしていたら膨大な利潤がキッコーマンの会社に入ったらしいが、当時のアミノ酸醤油のまずいものを国民の皆さんに食べてもらうのにしのびないという考えのもとにこれを公に発表したようであります。こうした世の中のため、醤油業界のためになるので自分の一社だけの發明にとどめないで発表されたのは職業奉仕の原点につながるのではないかと思います。

また最後の17項目に神守さんの当時の経済社会と申しましょか、このような情勢下で考えのまとめのようにされているので朗読致します。企業の社会的責任の在り方をめぐって、企業が今日ほど、厳しい環境の中に立たされたことは、會てなかったでしょう。企業もまたコミュニティの一構成員として行動し、豊かにして健康な地域社会を育てあげることに、積極的に貢献すべきことが、このことを以っても知られるのであります。これをドイツ流に言えば、F・テンニースの有名な分類、ゲルシャフト（利益社会）とゲヌイシャフト（公共社会）の違いは今やそれ程なくなり、ゲルシャフトの代表選手であった企業も、その好むと好まざるとにかかわらず、ゲヌイシャフト化せざるを得なくなったと云いまわし方を変えてもいいでしょう。この思想を更に抽象化するならば、河野健二氏が、その著「現代史への視産」で説くように、現代では資本主義社会の終季の時であり、本当の意味での社会主義への移行期である。即ち、現に存在する資本主義の諸国、社会主義を標榜する諸国のいずれもが、今自らを相対化しつつ、共通の「人間の連帯」を生み出す、今迄の社会主義と意味の違う「新たな社会主義」へと移りつつあることを認識すべきである。との論述に我々は注目したいものであります。

戦後の長い間、企業というものは経済立国を目指す我が国のリーダーであり、成功した経営者は英雄とさえ仰がれました。しかるにですよ、環境の変化は企業に対する社会の目を大きく変えました。今や企業は環境を破壊し欠陥商品売りつけるけしから

ぬ輩であり、その経営者は公害病患者の前でただ叩頭を続ける被告でしかあり得なくなりました。かって企業が、甘っちょろくも自らかつぎ出した企業の社会的責任論は却って選手にとられて、今やその確立を社会から迫られているといった実情であります。

経営者の中には、「企業の本来の機能である利潤の追求を、誰はばからぬ公正手段で行い、依ってって企業の成長と安定をはかることこそ企業の社会的責任ではないか」という考え方も少なくないのであります。又、ビジネスの仕事はビジネスであり、社会の福祉なんぞは政府の責任であるから、経営者が社会改善の仕事をしたり、又、そのために企業に余計な負担をかけるような権利も資格もないじゃないかと主張する人もおります。又、一方には企業も多少の社会的責任を負うことは仕方ないとしても、そのために本来の企業の目的、精神を侵食して、企業の業績について、今日認められている判定基準からすれば、悪い方に入らなければならないが、それではイヤだとの議論もあります。こういう考え方も、今迄なら充分立派に通用したでしょうが、今日に於ては企業は単純素朴な私的なモノではなくって、社会構成の有力な一環をしてその経営もただ資本の論理に従うだけではなく、社会全体から、まあいってみれば「信託」されているような拾好のものになっているのであります。ですから現代の経営者は、倫理的にも實際的にも、ただ自分の企業の利益だけを追うことは許されず、経済・社会との「調和」において生産諸要素を最も有効に結合して、良質且つ安価な商品を生産し、サービスを提供するという立場に立たなくてはならなかったのであります。

小池 繁治 君

3. 職業奉仕に関する私の提言の題でやらせてもらうわけですが、私自身提言することはありませんが自分に対する自戒の意味も含めまして私の考えている点を申し上げ、ロータリーになんとか職業奉仕に結びつけば幸いです。

私はしががない本屋の経営をまかせられているわけですが、一つの企業というものは利潤を上げなければ再生産に結びつかないから利潤を上げる大前提があるはずで。その前に、いわゆる事業の経営をまかせられるということは私自身満足しているものではありません。企業である限り従業員に対し

ては人並みの賃金をあげなければならないし、労働条件にしても人並めにやらなければならない。また株主・出資者に対しては少なくとも年10%の利益還元を考えないと普通の経営者としての資格はないのではないかと思います。それらを含めると、私は全く条件を満たしていないので大変恥ずかしいことです。これも除々に直す姿勢を持ち続けてやるのが本当の経営者でないかと思っています。ロータリアンであるからでなくロータリアンである前に企業者としてそういう意識をもたないで商売をやることは社会に対して非常に不尊であると考えております。時代はどんどんと変わっていきませんが流行と不益という言葉がありますが、どんどん変わっていきませんが不益のものが必ずあるはずで、それは人間関係、あるいは社会に生きる一員として変えてはならない部分があります。これが商いの理念が根底にあるべきもので流行を追うこともよいが、根底に流れる例えば自分の立場と社会とのかかわり、自分と従業員とのかかわり、その中に不益なものが一つうてなくちゃいけないのでないか。スピードの時代であっても、いろんな組織の中に組み込まれないと商売自体やれない時代でございます。スピード時代になると自分の立場を忘れがちで、私が鶴岡で商売をやっているという立場をきっと持たなければ良い経営者にはならないと思っています。いずれにしても商売は競争の原理の中でやらなければいけませんし、どんな企業でも人間がやっているのだから、それは社会のためになんらの貢献をしていなければ企業として私は成り立つことが不可能と思っています。人を幸せにしない企業は持続しないものではなかろうと思います。ロータリー手帳の綱領の中の2項に実業及び専門職業の道徳的水準を高めることがあります。それを高めることが職業を通じて社会に奉仕するために高めなさいということで、自分の職業専門職というものプロに適する認識を自分自身高めることがその職業の品位をあらしめて初めて社会に奉仕することができるというので、そういう意味を含めてプロフェッショナルに徹するということが根本にあるのではないかと、自分の職業の水準を高め世の中のためになるのではないかと、思われます。

私が申し上げるのではなく、私自体に対する理解を含め、職業とはそういうものと思います。

親睦活動委員会

クラブ親善ゴルフコンペを挙行

日時 10月26日(金)

集合 11:30

スタート 12:00

場所 湯の浜

コンペフィー懇親会共2,000円

申し込み 山下さんへ

(注) 小雨決行

スマイル

- 菅原辰吉君 第39回国民体育大会、県知事と共に副団長として参加して
- 吉野勲君 7日、山形県洋菓子コンテストで団体優勝
- 張紹淵君 台湾庄内朝日村のような山であるが、わざわざ80才の姉と3人来鶴に感謝して
- 飯野準治君 庄内銀行ゴルフコンペで優勝

ビジター

- 立川R.C. 滝 禅源君
- 鶴岡西R.C. 野口 弥君・長野正彦君
(今週の担当者 斎藤 昭)



ロータリー用語便覧(9)

R.I.資金よりの 国際ロータリーの資
寄付行為 金は、その加盟クラブにより、それ自体の目的のために提供されたものなので、これを他の団体の活動のために寄付することはできない。

国際ロータリーは、各ロータリアンが個人的にその地域社会の有用な奉仕活動に参加することは、その加盟クラブを通じて奨励している。

また、戦災ロータリアンの救助その他災害救助など特定の目的をもって国際ロータリーへ贈与された資金は、これを財団の資金に繰入れ、指示された目的に支出することになる。→ロータリー財団への遺贈と寄附行為

印刷物の著作権取得 機関紙「ロータリアン」、公式名簿録、職業分類指針、国際大会報

告書その他R.I.にて出版する印刷物については、その内容が商行為や広告目的に利用されないように版權が取得され、その旨が記載されているので、これを複製しようとする場合には事前にR.I.の許可が必要となる。しかし版權取得をしていない出版物の一部または全部の複製については、出拠として、単に国際ロータリーの名を付記するだけで、許可されることになっている。

会 員 証 会費を納めた正規の会員であることを証明するカードで、各半期ごとに、事務総長の複写印刷署名のある所定の用紙にクラブの幹事が署名して交付する。ロータリアンが海外での他のクラブの例会に出席する場合には、必ずこの会員証を提示して自己を紹介しなければならない。

この会員証は一定様式の小型なカードで、国際ロータリー事務総長の複写印刷署名のほか、会員名、所属クラブ名、職業分類、納入した会費の期限、クラブ幹事の署名、および本人署名のための空欄が設けてある。

会 員 の 種 類 会員には、①正会員（アディショナル正会員を含む）、②シニア・アクティブ会員、③パスト・サービス会員、④名誉会員の4種類がある。会員に与えられている資格は、それぞれ個人に属するもので、その会員が代表する会社その他の法人には属しない。

会員の選挙手続 新会員の推薦および選挙が推奨クラブ細則11条の規定によって行なわれる場合、その手続きは次の通りである。

- ① クラブの正会員、シニア・アクティブ会員、もしくはパスト・サービス会員または会員増強委員会によって推薦された会員候補者の氏名を、書面をもって、クラブ幹事を通じて理事会へ提出する。この推薦は、この規定に別の定めがある場合を除き、しばらく秘密にしておかなければならない。
- ② 理事会は、職業分類委員会に対し、被推薦者の職業分類上の審査とその報告をもとめ、さらに会員選考委員会に対し同人の資格要件、人格、職業上および社会的地位、さらに一般的適格性を調査・報告するよう要請する。
- ③ 理事会は、前記の両委員会の勧告を審査し、

その承認を決定し、推薦者へ知らせる。

- ④ 理事会が〈承認〉を決めた場合には、推薦者は、ロータリー情報委員会の委員1名または数名とともに、被推薦者に対し、入会申込書の記入・提出をもとめ、また本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブで発表する承諾をもとめる。
- ⑤ 推薦者の氏名の発表後10日以内に、クラブ会員からの異議申し立てがない限り、会員候補者は細則に定められた入会金を納め、クラブ会員にみなされる。

理事会に対し異議申し立てがあった場合には、定例または臨時の理事会を開いて票決を行ない、反対票が賛成票を越えなかったときは、入会金納入など所定の手続きを終えることにより、同様にクラブ会員に選ばれたものとみなされる。

以上の手続き・規定によって会員が選挙されたとき、クラブ幹事は、当の会員に対して、身分証明書を発行し、その氏名をロータリー事務総長に報告する。

- ⑥ 当該会員は、クラブ例会で、新会員として正式に紹介される。

会 計 監 査 クラブは毎年1回、公認会計士または相当の有資格者により、クラブのすべての会計事務について監査を受けなければならない。R.I.理事会もまた、その会計帳簿について同様の監査を受けなければならない。監査後、その要約報告書を、理事会の承認を受けてから、印刷に付し、加盟各クラブ、全R.I.役員・委員に配布しなければならない。ロータリー財団の管理委員会もR.I.の会計監査と同一人にその監査を委嘱し、その報告をR.I.資金の会計報告と同時に、同様の方法で行なわなければならない。

クラブ奉仕活動 ロータリー奉仕の4つの部門のうちの一つ。推奨クラブ細則はクラブ奉仕の特殊な性格に鑑みて、出席・親睦・雑誌・会員選考・プログラム・広報・職業分類・ロータリー情報等の各委員を置くことを規定して、その活動を促している。また、必要に応じて、以上の常置委員会のほかに、特別委員会・臨時委員会を設けて、クラブ奉仕活動を助けることもできるよう規定されている。